将来の地域農業に向けた基盤整備に関する意向調査

行政区　　区（　　地区　）

対象者　　（回答者　　）

担い手区分　①認定農業者　・　②中心経営体

Q１　農地に対して何らかの基盤整備を要望しますか。該当するものに〇を付けてください。

◆要望する→**Q３へ**　◆要望しない→**Q２へ**　◆検討中→**Q２へ**

Q２　「要望しない」「検討中」と回答された理由を教えてください。（複数回答可）

◆工事費用　◆工事時期　◆離農意向　◆生産条件　◆その他（　　）

回答後→Q７へ

Q３　整備要望について伺います。下の表とセットで耕地図（要望確認用）を確認します。

番号	圃場の状況	番号	圃場の状況
1	区画整理	4	用水路整備
2	暗渠排水	5	排水路整備
3	除礫	6	自動給水栓・水位センサー

Q４　区画整理を検討する上で、希望する標準的な区画面積を教えてください。該当する箇所**１つに**〇を付けてください。

◆1ha未満　◆1～2ha　◆2～3ha　◆3～4ha　◆4～5ha　◆5ha以上

Q５　基盤整備とあわせて現在と将来の目指す営農について伺います。

番号	項目	現在	将来
1	自動操舵（トラクター）		
2	自動操舵（田植機）		
3	自動操舵（コンバイン）		
4	ドローン		
5	自動巻き上げ		
6	自動給水栓・水位センサー		
7	蜜苗・蜜播		
8	湛水直播		
9	乾田直播		
10	節水型乾田直播		
11	多収品種		
12	品質向上		
13	コスト低減		
14	有機		
15	水稲作業の委託 （田植え・収穫・乾燥）		

Q６　今後のご自分の生産規模、営農の継続について、当てはまるものに〇をしてください。

◆生産規模を拡大しながら営農を行っていく。

◆生産規模を維持しながら営農を行っていく。
・10 年後には離農を考えている。
・10 年以内に離農をする予定。

◆生産規模を縮小しながら営農を行っていく。
・10 年後には離農を考えている。
・10 年以内に離農をする予定。

Q７　基盤整備等に関する協議（話し合い）の場に参加しますか。

◆参加する　　◆参加しない　　◆検討中

Q８　スマート農業機械の導入や基盤整備関係の補助事業があった場合に、希望しますか。

◆希望する　　◆希望しない

■個人情報の取り扱い

町では、把握した情報を個人情報の保護に関する法律及び各地方公共団体の個人情報保護条例に基づき適正に管理し、地域農業の将来ビジョンの検討ために利用いたします。

なお、町は、この調査を元に整理・分析した情報について、次の関係機関（注１）に共有することになります。

また、**調査結果をもとに作成した資料については、今後、農業者の皆様との協議資料として公表し、使用することを想定しています。**

（注１）関係機関

北海道、農業委員会、農地中間管理機構、農業委員会ネットワーク機構、農業協同組合、土地改良区、地域農業再生協議会、比布町保全の会（多面）、比布集落協議会（中山間）、普及センター、農業経営・就農支援センター、株式会社日本政策金融公庫、独立行政法人農業者年金基金　等

上記の「個人情報の取り扱い」に記載された内容について、同意します。

令和　　年　　月　　日

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

調査期間　令和8年6月2日(火)～6月5日(金)

＊＊＊＊ご協力ありがとうございました。＊＊＊＊